FUKUOKA CHUO BANK

2022年3月期ミニディスクロージャー誌

MINI-DISCLOSURE 2022

2021.4.1−2022.3.31

この街で ごいっしょに
福岡中央銀行

CONTENTS

福岡中央銀行のプロフィール	1
経営理念と行是・行訓	2
トップメッセージ	3
第12次中期経営計画	5
地域の発展をサポートする取組み	7
サステナビリティへの取組み	9
ふくちゅうぎん Topics	11
財務ハイライト	13
株式情報	14

経営理念

福岡県内を営業地盤に中小企業専門金融機関としての使命と役割に徹し、地域社会とともに発展する。

行　是

われわれは自助の精神に徹し、自らを育て、銀行を育て、地域になくてはならない福岡中央銀行にしよう。

行　訓

われわれは常に福岡中央銀行の代表である。
地元に親しまれ信頼される銀行員となり、中小企業専門金融機関としての使命に邁進する。

- まず自らを育てよう
- 顧客に満足を与えよう
- 信頼される仕事をしよう
- 勇気ある開拓者となろう
- 銀行と共に前進しよう

写真提供：福岡県観光連盟

福岡中央銀行のプロフィール　（2022年3月31日現在）

創立	1951年6月
本店所在地	福岡市中央区大名二丁目12番1号
資本金	40億円
店舗数	41店舗（支店39・出張所2）
従業員数	468名
預金残高	4,940億円（譲渡性預金を含む）
貸出金残高	4,331億円
ホームページURL	https://www.fukuokachuo-bank.co.jp

マスコットキャラクター　MUSBO（ムスボ）

MUSBO（ムスボ）は、「結ぼ！」です。
“今日と明日をムスボ”
“あなたと暮らしをムスボ”
“あなたとあの人の、笑顔と笑顔を、ムスボ”
そんな思いを込めて、名付けました。

トップメッセージ

皆さまには、平素より福岡中央銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。このたび、頭取に就任いたしました荒木英二でございます。日頃よりご愛顧いただいている地域の皆さまとともに発展し、地域になくてはならない銀行を目指してまいります。

当行は、2021年4月に第12次中期経営計画「BEST! ～ひとりひとりのベストを大きな力に～」をスタートさせ、基本コンセプトに掲げた「顧客本位の営業スタイルの進化」と「収益基盤の強化」の実現に向けた取組みを進めております。

具体的には、最優先事項として新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまへの資金繰り、経営改善支援を積極的に行い、地域経済の回復に努めております。また、「M&A室」を新設し、企業経営者の後継者不足などお客さまの課題解決に向けた取組みを強化しております。

2021年7月には、TCFD提言（気候関連財務情報開示タスクフォースによる提言）への賛同を表明し、地域社会の持続的な発展に資する施策を展開しております。お取引先の環境対策のための資金調達を支援する「グリーンローン」や、SDGsに貢献する団体等へ寄付する「SDGs私募債」の取扱いを開始しました。

この間、店舗内店舗による店舗網の再構築も進めてまいりました。マーケットの特性を踏まえた効率的な店舗運営と経営資源の有効活用による営業力の強化を図ってまいります。

コロナ禍の2年を経て、新しい社会様式への移行やデジタル化への対応の必要性が認識されるところとなりました。2022年度は、アフターコロナを見据え、お取引先の資金繰り支援に加え、事業承継、デジタル化支援等、伴走型の課題解決に一層注力してまいります。

当行は、いかなる環境においても、地域の皆さまに寄り添い、さまざまなニーズにお応えすることを最優先課題と位置付けております。これからも、こうした大切な役割を果たしていくために、役職員一人ひとりが、自らを育て、お客さまから信頼され、お客さまに満足していただけるよう、最大限の努力をしてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月
取締役頭取
荒木 英二

第12次中期経営計画

BEST! ～ひとりひとりのベストを大きな力に～ 2021.4.1～2024.3.31

名　称	BEST! ～ひとりひとりのベストを大きな力に～
名称に込めた想い	一人ひとりがお客さま、地域の皆さまのために全力を尽くしていきたい 小さな銀行であるが、一人ひとりが常に全力を尽くして大きな力にしていきたいという想いを込めました
経営理念	福岡県内を営業地盤に中小企業専門金融機関としての使命と役割に徹し、地域社会と共に発展する
長期ビジョン	地域になくてはならない銀行

環境認識

外部環境

- 景気・金融環境
- 競争環境
- 気候変動
- 技術革新

第12次中期経営計画

基本コンセプト

- 顧客本位の営業スタイルの進化
- 収益基盤の強化

長期ビジョン

地域になくてはならない銀行

地域社会とともに発展し、
これからも地域になくてはならない銀行
であり続けたい

SDGsの理念を各施策に反映

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

● 3つの基本戦略、7つの重点施策

基本戦略	重点施策	主な施策の内容
Ⅰ 構造改革	1.営業戦略	中小企業専門金融機関ならではのサービスの提供および営業体制の構築
	2.業務戦略	全行的な業務効率化と生産性の向上
	3.収益基盤の強化	強固な経営基盤の構築
Ⅱ チャネル戦略	4.店舗網の再構築	マーケットの特性を踏まえた店舗網と店舗機能の最適化
	5.非対面チャネルの拡充	デジタル技術の活用によるサービスレベルの向上
Ⅲ 人材・組織戦略	6.人材戦略	専門人材の育成による顧客対応力の向上および適正な人事評価体系の構築
	7.経営管理強化	リスク管理力・経営組織力の強化およびコンプライアンス態勢の強化

● 目標としている経営指標と実績

項　目		2022年3月期（実績）	2023年度（中計最終年度）
収益性	当期利益	8億円	5億円
健全性	自己資本比率	9.39%	8.5%以上
効率性	コアOHR※	83.74%	83%以下

※コアOHR：経費÷業務粗利益（国債等債券関係損益、投資信託解約損益を除く）

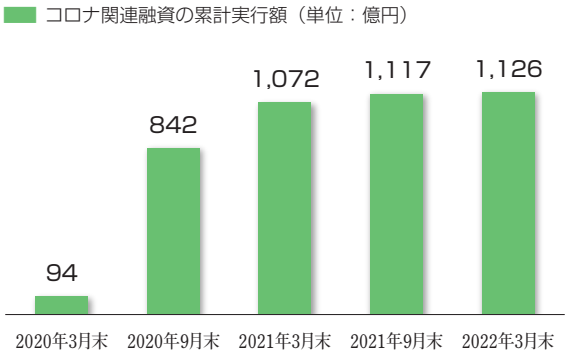
地域の発展をサポートする取組み

コロナ禍における企業支援

資金繰り支援の実績

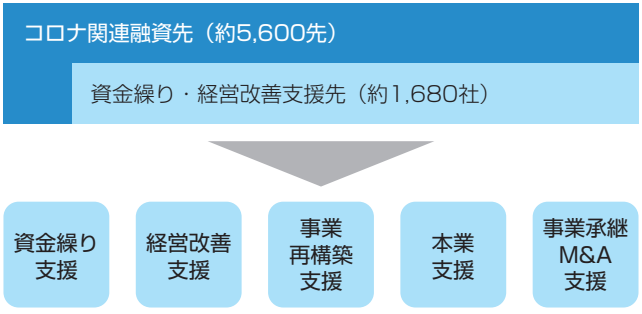
新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまの資金繰り支援に積極的に取り組んでおります。

5,600先以上のお取引先に対し、1,100億円以上の融資を実行いたしました。



アフターコロナを見据えた経営改善・事業再構築支援

コロナ関連融資を受けられたお客さま全先に対して、先行きの業況や資金繰りについてアンケートを実施し、資金繰り支援にとどまることなく、お客さまの課題解決に幅広く取り組んでおります。

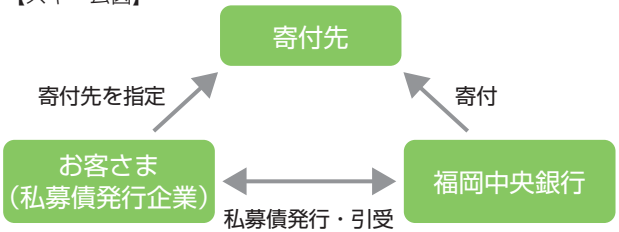


福中銀SDGs私募債「よか未来の応援債」の取扱い

当行が受け取る私募債発行手数料の一部を、発行企業さまが指定するSDGsに貢献する団体等へ寄付しております。

2021年11月から取扱いを開始し、2022年3月末までに累計発行企業数8社、寄付額48万円となりました。

【スキーム図】



オンラインセミナーの開催

経営者の高齢化や労働人口の減少などを背景とした事業承継やM&Aなど、お取引先の経営に役立つ情報をオンラインで提供しております。

講　師　久留　孝宜　氏（株式会社ストライク　福岡営業部長）
開催日　2022年2月22日
テーマ　後継者に悩む社長が知っておくべきM&Aセミナー

【内容】

- ✓ 事業承継においてなぜM&Aが必要なのか
- ✓ M&Aの役割や心得
- ✓ 成功・失敗例を踏まえた成功の秘訣
- ✓ 失敗の原因

サステナビリティへの取組み

サステナビリティに関する方針

持続可能な社会の実現のため、サステナビリティに関する各方針を策定しております。

- 福岡中央銀行 SDGs宣言
- 福岡中央銀行 環境方針
- 特定セクターに対する投融資方針

気候変動への対応

TCFD※（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言に賛同し、気候変動に係る情報開示の充実を図っております。

※TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）
金融安定理事会（FSB）により設立された気候変動リスク・機会に基づく企業の財務面への影響についての情報開示を推奨する国際的な支援組織。

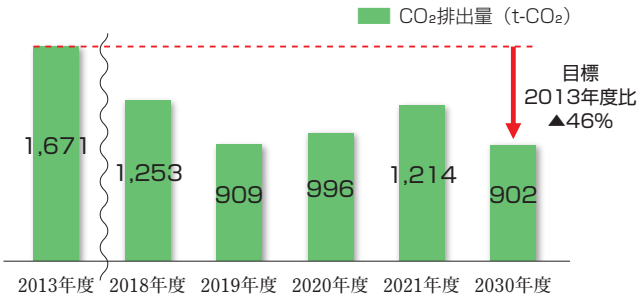
気候変動対応に資する投融資の状況と目標

気候変動対応に資する投融資の長期目標を設定し、環境問題に取り組むお客さまを支援しております。

	2021年度（実績）	2021年度―2030年度（目標）
投融資額	37億円	800億円

CO_2排出量の状況と目標

2030年度のCO_2排出量を2013年度比▲46%削減する目標を掲げて、低炭素社会の実現を目指しております。



（単位：t-CO_2）

	2013年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
Scope1	196	147	141	113	114
Scope2	1,475	1,106	768	883	1,100
Scope3※	–	–	–	–	–
総CO_2排出量	1,671	1,253	909	996	1,214

※Scope3については未算出

イニシアティブへの参画

以下のイニシアティブへ参画しております。

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）

21世紀金融行動原則
持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則

COOL CHOICE

Fun to Share

ふくちゅうぎん Topics

筑紫通支店の新築移転

筑紫通支店は、現店舗の隣接地に新築移転いたします。

太陽光発電や壁面緑化など、地域環境の保全や環境負荷低減に配慮した店舗です。

2022年秋 OPEN予定！

自然エネルギーの利用

- 太陽光発電
- 環境に配慮した取組み
  - エコガラス
    - 冷暖房の負荷低減
  - 壁面緑化
    - 日射を遮断し壁面温度を低減

NEW!!

三井ショッピングパーク ららぽーと福岡に 福岡中央銀行ATMを出店いたしました

三井ショッピングパーク LaLaport FUKUOKA

所　在　地	福岡市博多区那珂6丁目23-1［ららぽーと福岡1階］
ご利用時間	【平日・土日祝】10：00 ～ 21：00 ※営業時間が変更になる場合がございます。
営業開始日	2022年4月25日（月）

献血取組みに対し福岡県知事より表彰

創立記念月の6月を「献血の月」とし1991年から毎年献血キャンペーンを実施しております。その取組みが評価され、2021年11月に福岡県知事より表彰されました。

当行のお取引先と九州産業大学が共同でマルシェを開催

「Fukuoka Big Advance」※を活用して、お取引先の販路拡大と大学の産学連携のニーズがマッチングし、共同でマルシェが開催されました。

※Fukuoka Big Advance：全国の金融機関が連携し、地域の中小企業の成長を支援するプラットフォーム

写真提供：九州産業大学

Fukuoka Big Advance

お取引先企業

商談申込 ↓　↑ 産学連携ニーズ

九州産業大学

一部店舗の窓口営業時間変更（昼休業）の実施

コロナ環境の下、2022年3月1日より一部店舗において窓口の休業時間を設けさせていただいております。

ATMは窓口休業時間中もご利用いただけます。

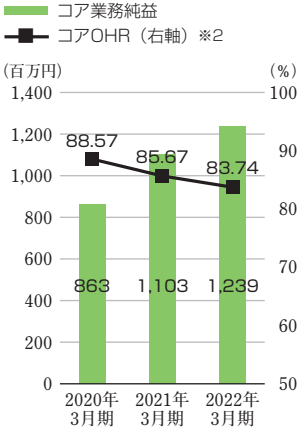
	変更前	変更後
窓口営業時間	平日 9:00～15:00	平日　9:00～11:30 12:30～15:00 （窓口休業時間 11:30～12:30）

<対象店舗>

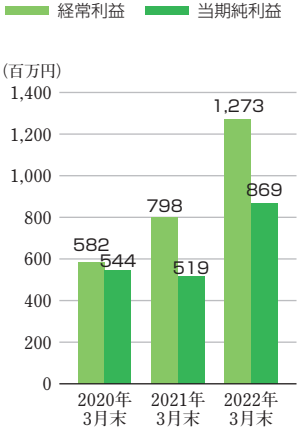
- 筑紫通支店　・志免支店　・長尾支店　・桧原支店　・前原支店
- 二日市支店　・行橋支店　・戸畑支店　・飯塚支店　・八女支店

財務ハイライト

コア業務純益※1

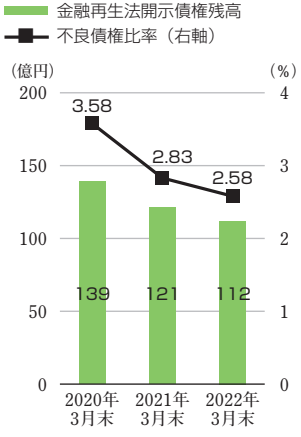


経常利益・当期利益

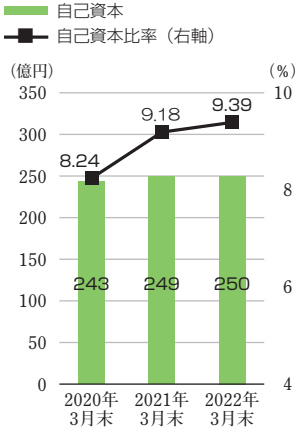


※1 コア業務純益：投資信託解約損益を除く
※2 コアOHR：経費÷業務粗利益（国債等債券関係損益、投資信託解約損益を除く）

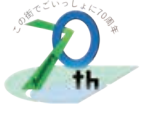
金融再生法開示債権残高



自己資本



創立70周年記念配当の実施



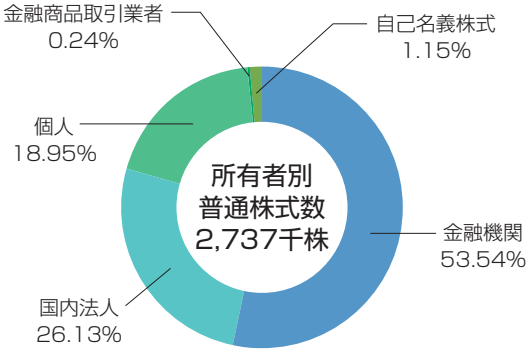
2021年6月5日に創立70周年を迎えることができ、株主の皆さまの日ごろのご愛顧とご支援に感謝の意を表するため、2022年3月期の期末配当において1株当り10円の記念配当を実施いたします。これにより2022年3月期の期間配当金は1株当り35円となります。

株式情報

株式の状況（2022年3月31日現在）

	発行可能株式総数(株)	発行済株式総数(株)	株主数(人)
普通株式	8,000,000	2,737,160	1,641
第1回A種優先株式	1,000,000	300,000	79
第2回A種優先株式	1,000,000	—	—

普通株式の所有者別状況（2022年3月31日現在）



株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	• 定時株主総会　毎年3月31日 • 期末配当　毎年3月31日 • 中間配当　毎年9月30日
上場取引所	福岡証券取引所
証券コード	8540
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
公告の方法	電子公告により当行ホームページに掲載します。 （https://www.fukuokachuo-bank.co.jp） ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および福岡市において発行する西日本新聞に掲載します。

この街で ごいっしょに
福岡中央銀行

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

発行／2022年6月
株式会社福岡中央銀行　総合企画部
〒810-0041
福岡市中央区大名2丁目12番1号
TEL 092－751－4429
https://www.fukuokachuo-bank.co.jp

公式HP　Twitter